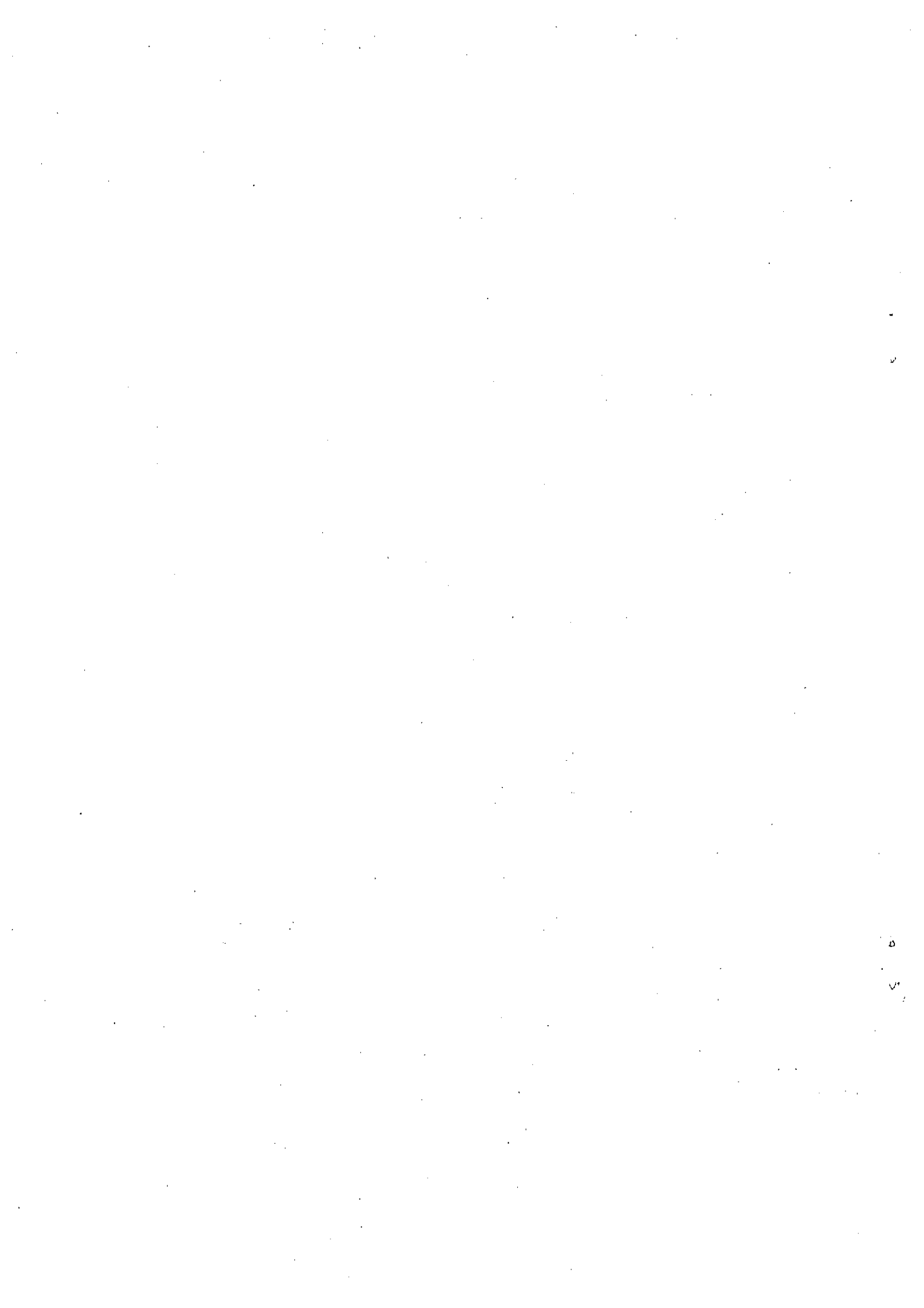


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年11月28日)

- 1 鳥取県中部地震による観光風評被害の影響と県等の取組について
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 「全国ロングトレイルフォーラム in 山陰海岸」の開催について
【観光戦略課】・・・3ページ
- 3 マレーシアでの観光物産展等の開催結果について
【観光戦略課】・・・5ページ
- 4 鳥取県・河北省友好提携30周年記念事業の結果について
【交流推進課】・・・6ページ
- 5 友好交流25周年を記念したロシア沿海地方代表団の来県について
【交流推進課】・・・別冊
- 6 水木しげる先生一周忌行事の実施について
【まんが王国官房】・・・8ページ
- 7 ワールドトレイルズカンファレンス(WTC)鳥取大会の開催結果
について
【中部総合事務所地域振興局】・・・9ページ

観光交流局



鳥取県中部地震による観光風評被害の影響と県等の取組について

平成28年11月28日
観光戦略課

鳥取県中部地震による県内宿泊施設のキャンセル数及び観光産業に対する風評被害の払拭に向けて、県、市町村、関係団体等で連携実施している取組を報告します。

1 宿泊予約キャンセル数

(1) 県内宿泊施設におけるキャンセル状況調査結果 約28,967人泊(11月15日時点)

地区	施設数	休業中	キャンセル数		計
			10月21日～23日	それ以降	
東部合計	118	—	867	985	1,852
中部合計	97	3	5,005	11,926	16,931
西部合計	179	—	3,153	7,031	10,184
総計	394	3	9,025	19,942	28,967

<調査対象> 旅館業許可施設(「ホテル」又は「旅館」の業種で登録されているもの)全394施設

<調査方法> 各市町村から調査対象施設に協力を依頼。回答があった施設のキャンセル数を計上

<更新期間> 2週間毎に更新の予定

(2) 最近の状況

地元観光関係者や県の風評被害払拭の取組効果もあり、県内宿泊施設の中には、新しいキャンセルはなくなり週末は予約が入り出した旅館もある。平日は伸びが弱く楽観を許さない状況

(主な旅館からの聞き取り)
・キャンセルはほぼ止まった。週末はお客が戻り、埋まってきているが平日はまだまだ。
・新規予約も入るようになってきて、先々の予約も来るようになった。
・キャンセルは無くなり週末は埋まってきている。平日の新規予約の伸びが鈍い。年明け以降については前年度並になってきている。

<参考> 韓国からの来訪客への影響

- ・韓国は地震に対する反応が敏感と言われており、これまでにエアソウル米子ソウル便は、10月(10/23～30の4便)は429名、11月(11/1～15の7便)は1,066名のキャンセルが発生。(香港などの市場では来訪客への影響は限定的。)
- ・韓国市場対策として、韓国の大手メディアや多数のプロガーを招聘し、鳥取県の観光施設や宿泊施設が大丈夫なことを見ていただくことで元気な姿を情報発信したり、旅行会社と連携した広報宣伝を強化するなど、来訪客の回復を図る。

2 風評被害払拭の取組

(1) 県による旅行社向け誘客対策

① 団体バスツアー助成制度の緊急拡充

- ・県内で1泊以上する団体バスツアー(20名以上)の支援額を6万円(通常は3万円)に倍増
- ・日帰り団体ツアーへの支援3万円/台を新たに追加

区分	県内宿泊	日帰り
助成金額	6万円/台・泊	3万円/台
要件	1台20名以上/観光連盟素材集掲載の観光施設2カ所以上立ち寄り、昼食1カ所以上/1事業所(営業所)あたりの上限額は20台	
	県内宿泊要	県内宿泊不要

② 関西・山陽方面旅行社への観光情報説明会の開催

(2) 県による観光客向けの取組

① 県内周遊対策(トリパス)(風評被害対策版)の作成・配布

② 大手宿泊予約サイトを活用した風評被害対策

トップページへのバナー貼り付け、バナー広告など個人旅行者向けプロモーションを実施

旅行社名	楽天トラベル	じゃらん	るるぶトラベル
期間	11/14～12/25(実施中)	11/15～12/1(実施中)	開始時期調整中(11月下旬頃)

③宿泊者によるSNS等による情報発信

「鳥取は大丈夫」「鳥取は楽しかった」とSNS等で発信した県内宿泊者（1万人）に対し、協力宿泊施設にて粗品提供する。（11月18日開始／粗品「三朝温泉のフェイスマスク」等各地域の特性に応じたもの）

④県外でのキャラバン等（とっとり元気キャラバン）の実施

- ・DW（ディスカバーウエスト）観光素材説明会（11/7名古屋（実施済）、11/30福岡）
- ・メディアキャラバン（11/10-11山陽、11/17-18関西）
- ・JR西日本の関西主要駅での観光PR（調整中）
- ・大阪発高速バス元気号初便セレモニー／三朝温泉旅館協同組合11/27（日）
- ・広島旅行会社訪問／米子皆生温泉旅館協同組合（11/21（月）～22（火））
- ・ハタハタフェス／県食のみやこ推進課（11/25（金）～26（土））
- ・調布・ゲゲゲ忌／境港市・観光協会（11/26（土）～27（日））
- ・中日ビルふるさとフェア／県（11/28（月）～12/2（金））
- ・阪神競馬・境港フェア／境港市（12/10（土）～11（日））
- ・とっとりおかやま新橋館イベント／鳥取・岡山（1/9（月））

⑤市町村・地元団体によるクーポン発行の取組

（大手宿泊予約サイト「楽天トラベル」「じゃらんnet」「るるぶトラベル」）

【三朝温泉】「三朝温泉元気です！クーポン」三朝温泉の宿泊で使える10,000円割引クーポンを発行

- ・発券日：11/14 楽天トラベル、11/15 じゃらん、るるぶトラベル
- ・宿泊対象期間：11/15 チェックイン～翌年1/31 チェックアウト
- ・クーポン割引額：10,000円 ・利用上限枚数：1,620枚
⇒各サイトとも、発券日当日に利用上限枚数到達【完売】

【はわい・東郷温泉】「来てごしない!!はわい温泉・東郷温泉応援割カニ食うボン」

はわい・東郷温泉の20,000円以上の宿泊で使える10,000円割引クーポンを発行

- ・発券期間：11月28日（楽天トラベル）※順次販売開始～2月下旬予定
- ・宿泊対象期間：2016/12/1 チェックイン～翌2/28 チェックアウト
- ・クーポン割引額：10,000円 ・利用上限枚数：1,100枚

⑥その他

日経新聞への「とっとりで待っています」広告（半5段・モノクロ）（11/18付朝刊・全国版）
缶バッジ（とっとりで待っています）／チラシ等（とっとりで待っています）作成・配布

(3) 企業からの支援

- ①JT B 情報発信（SNS、メールマガジン）のほか、旅館内で使えるクーポンプレゼント等
- ②日本旅行「元気です鳥取！遊びにウエルカニ!!」キャンペーン（旅館内で使えるクーポンプレゼント）
- ③楽天トラベル 鳥取応援クーポン（3種類）
- ④山陰合同銀行・鳥取銀行 地方銀行フードセレクション（東京／11月8日～9日）で、両行が鳥取県特産品、観光PRを実施。山陰合同銀行は県外支店がチラシ配布等PR協力
- ⑤イオンリテール イオンモール広島府中店で11月18日～20日まで観光誘客PRを実施
- ⑥ANAグループ 「旅割」運賃値下げ、旅行商品「旅作」への割引クーポン発行、特設サイト開設等

3 復興に向けた国の対応

(1) 国への要望活動と国の対応・動き

- 10月27日 首相官邸、国土交通省、観光庁「観光産業等への風評被害対策について」緊急要望
- 11月 3日 石井国土交通大臣来県。被災地視察及び中部市町長、観光関係者との意見交換会開催
⇒県側出席者から国内外へのPR支援や「復興割」など割引助成制度創設について強い要望
- 11月 4日 観光庁から、具体の支援策の検討材料とするため県内宿泊施設の宿泊実績・予約数について、鳥取県に調査依頼
- 11月15日 参議院TPP特別委員会での質疑に対して、安倍総理が「鳥取応援プログラム」を早急にとりまとめる旨を発言。同プログラムの詳細は観光庁を通じて継続的に情報収集中

(2) 参議院TPP特別委員会での質疑に対する安倍総理の発言

「観光庁などにおいて国内外に向け地震被害の正確な情報や鳥取の魅力を発信していくとともに、鳥取県の隠れた魅力を発掘し、被害の大きかった地区を周遊する旅行を新たに支援するなど「鳥取応援プログラム」を早急にとりまとめ、風評被害を払拭したいと考えております。」

「全国ロングトレイルフォーラム in 山陰海岸」の開催について

平成28年11月28日
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
観 光 戦 略 課

山陰海岸ジオパークの魅力を広く国内外へ情報発信することを目的に、著名なロングトレイルの専門家等によるトークセッションや山陰海岸ジオパークトレイル体験ツアーを内容とする『全国ロングトレイルフォーラム in 山陰海岸』を開催するので、その概要について報告する。

1 開催日時・場所

12月3日(土) トークセッション等 13:30~17:00 鳥取市民会館
12月4日(日) 山陰海岸ジオパークトレイル体験ツアー 7:50~ 鳥取市・岩美町内

2 主催等

主催：山陰海岸ジオパークトレイル協議会 共催：NPO法人日本ロングトレイル協会
協力：小学館BE-PAL編集部

3 内容

(1) トークセッション等

ア 報告 中村達氏(日本ロングトレイル協会代表理事)
「広がるロングトレイル」

イ トークセッション1

出演：シェルパ齊藤氏(バックパッカー)、九里徳泰氏(冒険家、相模女子大学教授)

(概要) 日本各地のロングトレイルを歩いた経験から、その魅力や環境教育におけるトレイルハイクが果たす役割について語る。

ウ トークセッション2

出演：福島和可菜氏(アウトドア派タレント)、加賀谷はつみ氏(シンガーソングライター)

(概要) 女性ハイカーの目線で見えたトレイルハイクの楽しさと山陰海岸ジオパークトレイルの魅力を語る。

エ トークセッション3

出演：レイ・ジャーディン氏(ウルトラライトハイク^{*1}の創始者)、土屋智哉氏(ウルトラライトハイクショップ「ハイカーズデポ」オーナー)

(概要) アメリカのロングトレイル事情に精通したスペシャリストがその現状とトレイルハイクの楽しみ方、及びその目で見えた山陰海岸ジオパークトレイルの可能性について語る。

トークセッションコーディネーター：大澤竜二氏(小学館BE-PAL編集長)

(※1 ウルトラライトハイク：軽装備により身体への負担を軽減し、快適に歩くこと。)

(2) 山陰海岸ジオパークトレイル体験ツアー(4コース×30名)

ア 海岸コース(田後港 → 網代漁港) 3.6 km

イ ジオ満喫コース(田後港 → 鳥取砂丘西側休憩舎) 15 km

ウ 砂丘横断コース(岩戸漁港 → 鳥取砂丘西側休憩舎) 7.1 km

エ 歴史・里山コース(鳥取城跡 → 摩尼寺) 7.6 km

※トークセッション出演者も参加。



なお、フォーラム開催の気運醸成を図るため、若桜街道に旗を掲げている。

【旗】

【参考】

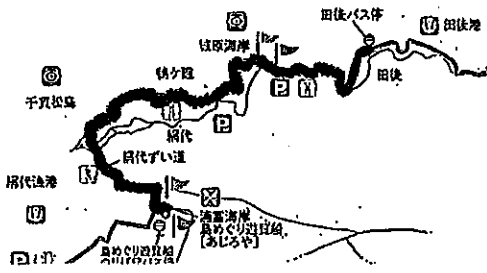
○ロングトレイルとは、登山道、自然歩道など、「自然に親しみながら歩く」ことを楽しむことができる距離の長い道。自然に親しみたいといった志向や健康志向が高まる中、国内の多くの地域で取組が進められている。

○山陰海岸ジオパークトレイル協議会の構成団体

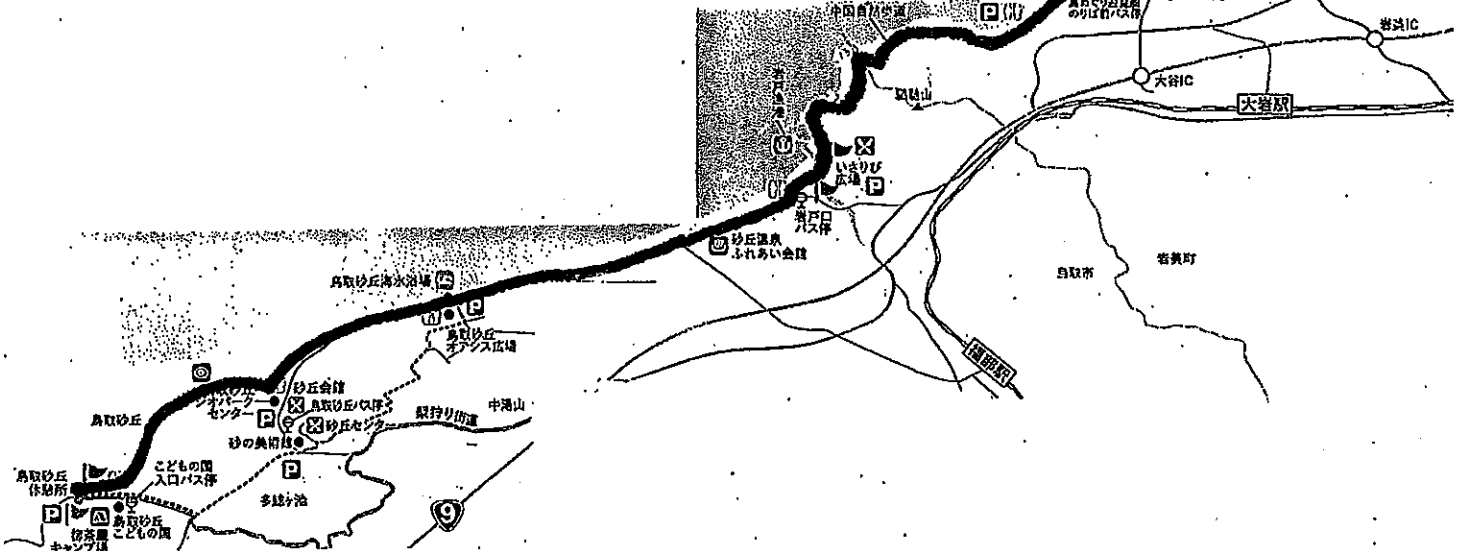
鳥取市観光コンベンション協会(事務局)、岩美町観光協会、鳥取県自然体験塾、鳥取県観光連盟、鳥取商工会議所、岩美町商工会、鳥取県ジオガイド交流会、自然公園財団、鳥取県政ジオバイザリースタッフ、環境省浦富自然保護官事務所、鳥取県、鳥取市、岩美町、新温泉町、山陰海岸ジオパーク推進協議会

山陰海岸ジオパークトレイル体験ツアーコース図

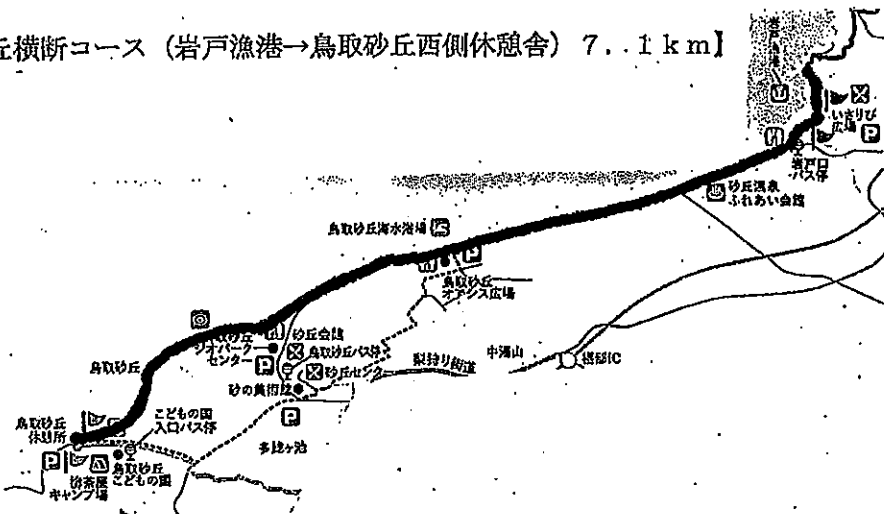
【海岸コース (田後港→網代漁港) 3.6 km】



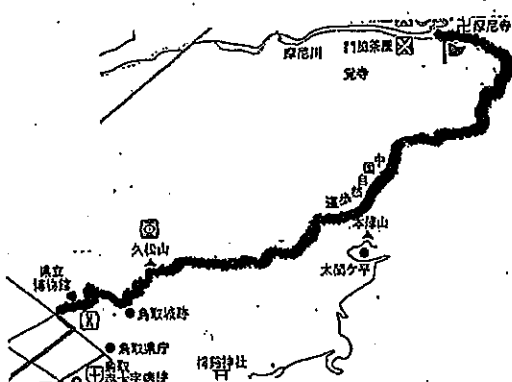
【ジオ満喫コース (田後港→鳥取砂丘西側休憩舎) 15 km】



【砂丘横断コース (岩戸漁港→鳥取砂丘西側休憩舎) 7.1 km】



【歴史・里山コース (鳥取城跡→摩尼寺) 7.6 km】



マレーシアでの観光物産展等の開催結果について

平成28年11月28日
販路拡大・輸出促進課、観光戦略課

訪日観光客数が伸びているマレーシア市場における本県農林水産物等の輸出促進と観光客誘致を図るため、クアラルンプール市内において、レセプション、観光物産展、レストランフェア等を実施しました。

1 鳥取県の食と観光を楽しむ会（レセプション）

- (1) 日 時 平成28年11月10日（木）正午～午後2時
- (2) 会 場 ヒルトンクアラルンプール
- (3) 出席者 57名（マレーシア政府観光局、在マレーシア日本大使館、ジェットロクアラルンプール、テレビ局、新聞社、ブロガー、パイヤー、レストランシェフ、物産展出展事業者）
- (4) 内 容

翌日から同ホテル内のレストランでスタートする鳥取フェアの料理を提供しながら鳥取県の食と観光の魅力を紹介し、同じく翌日から伊勢丹 KLCC でスタートする観光物産展の出展商品の紹介も行い、各イベント情報を効果的に発信した。

(5) 成 果

- ・マレーシア政府観光局幹部が出席したことでマスコミの注目度が高まり、多くのメディアが取材に訪れた。（マレーシアで発行部数 No. 1 の英字新聞「THE STAR」など）
- ・マレーシアの国営放送（RTM TV1）が観光物産展も含め取材に訪れ、特集番組を放映した。
- ・現地パイヤーのほかレストランシェフも招待し、県産品を使った料理を試食してもらうことで、BtoBでの販路開拓を行った。

2 鳥取県観光物産展

- (1) 期 間 平成28年11月11日（金）～20日（日）10日間 ※11日に開幕セレモニーを実施
- (2) 会 場 伊勢丹KLCC B1 食品売場催事場及び入口ステージ
- (3) 出展事業者 7社（うち渡航した事業者は5社）

事業者	所在地	主な商品
広岡農場	鳥取市	王秋梨、新興梨、富有柿、梅ジュース、白ネギ、砂丘長芋
中村商店	鳥取市	干しはたはた、いか浜焼き、焼きガニせんべい
長田茶店	米子市	大山抹茶ラテ、大山みどり、大山茶そば、砂丘長芋そば
梅崎水産	境港市	ベニズワイガニ、松葉ガニ、かに大福、かに甲羅ずし
日本食品工業	境港市	かつおだし、醤油、みそ汁
梅津酒造	湯梨浜町	日本酒、梅酒、長芋焼酎、酒器
大山乳業	琴浦町	アイスクリーム、梨シャーベット、ソフトクリーム

(4) 売れ行き状況（売上げ結果は現在集計中）

- ・梨（新興1玉22リンギット（550円）、王秋5玉入ギフト箱208リンギット（5,200円））がコンスタントに売れており、高級フルーツとして富裕層に受け入れられている。
- ・大山乳業のアイスクリーム（15.5リンギット（387円））が昨年以上に売れ行き好調。

(5) 観光PRブース

コナン、鬼太郎とのフォトセッションが好評で、県紹介パンフレット配布も好調。

3 レストランでの鳥取県フェア

- (1) 期 間 平成28年11月11日（金）～25日（金）15日間
- (2) 会 場 ヒルトンクアラルンプール内のレストラン2店舗（日本料理店、広東料理店）
- (3) 客の反応 鳥取御膳（ベニズワイ、天ぷら、かにご飯等のセットメニュー 360リンギット（9,000円））、鳥取果物盛り合わせ（梨、柿、シャインマスカット 88リンギット（2,200円））が好評。

4 観光関係者との意見交換

(1) マレーシア政府観光局との意見交換（11月9日）

- ・鳥取県には、マレーシア人が好むもの（新鮮な果物、雪、砂漠、名探偵コナン）が全て揃っていることに興味を持っていただき、今後、米子香港便のトランジットを活用した双方のインバウンド・アウトバウンドの促進について情報交換を図ることとなった。

(2) 訪日最大手旅行会社アップルパッケージズ&コンベンションズのコー社長との意見交換（11月10日）

- ・同社には平成27年度から鳥取県を訪問するツアーを催行していただいている。同社には、本年9月企業報奨ツアーを催行し、約80名ものマレーシア観光客を本県へ送客している実績を確認できた。来年、タイ航空のチケットを活用した鳥取視察ツアーを希望されるなど、本県への更なる誘客に向けた積極的な連携を強化することができた。

鳥取県・河北省友好提携 30 周年記念事業の結果について

平成 28 年 11 月 28 日
交 流 推 進 課

本年、河北省との友好交流が 30 周年を迎えることから、下記のとおり観光交流局長をはじめとする訪問団が訪中し、河北省での記念事業に参加しました。

また、県内で河北省を広く紹介するため、河北博物院が所蔵する歴史文物の写真パネル展を県内で開催し、それに合わせ博物院訪問団が来県しました。また、河北省からの観光客誘致に繋げるため、同省旅行関係者を招へいし県内 F A M ツアーを実施しました。

記

1 訪問団の派遣 (10 月 25 日～27 日)

(1) 訪問団 (32 名)

- ・ 観光交流局長団 吉村文宏、鳥取県観光交流局長ほか
- ・ 民間交流団 鳥取県日中友好協会、鳥取県グランドゴルフ協会
- ・ 青少年交流団 鳥取東高等学校邦楽部・書道部

(2) 友好提携 30 周年記念行事

- ア 鳥取県観光交流局長・河北省副省長会談 (10 月 25 日 (火) 午後 5 時 30 分～河北省太行国賓館)
- ・ 王晓東 (ワン・シャオドン) 副省長から、最初に、10 月 21 日に鳥取県で発生した地震についてお見舞いの発言がなされた。併せて、30 周年を迎えるこれまでの鳥取県との交流を高く評価するとともに、今後の両県省の交流について、①青少年交流の一層の推進、②観光分野での相互交流の推進、③農業分野での交流の促進を図っていくことについて提案がなされた。
 - ・ 観光交流局長は、まずは副省長に地震へのお見舞いに対する感謝の意を表明した。また、青少年交流の推進等にかかる副省長の提案に賛同するとともに、北東アジア地域で開催される 2018 年平昌オリンピック、2020 年東京オリンピック、河北省張家口市でも開催される 2022 年北京オリンピックを契機として、両地域が観光交流、スポーツ交流を推進していくことを提案した。
- イ 河北省政府主催レセプション (10 月 25 日 (火) 午後 6 時 00 分～ 河北省太行国賓館)
- ・ 河北省トップレベルの要人と訪問団全員が出席し、河北省との友好提携 30 周年を祝い、交流を深めた。
 - ・ 鳥取東高等学校邦楽部・書道部が、琴の演奏、書道パフォーマンスを披露したほか、同高等学校と友好交流を行っている河北師範大学中等部の学生が琵琶等の演奏を披露し、両地域の青少年による文化交流を行なった。

(3) その他実施事業

- ア グランドゴルフ交流親善大会 (10 月 26 日 (水) 午前 9 時 00 分～ 河北師範大学付属中学校)
- ・ 鳥取県グランドゴルフ協会や河北省のゲートボールを行なっている企業チーム等が参加し、親善試合を行い、交流を行うとともに、河北省におけるグランドゴルフの普及を図った。
- イ 鳥取県観光説明会 (10 月 26 日 (水) 午前 10 時 00 分～ 中茂海悦酒店)
- ・ 観光交流局長による基調挨拶、河北省旅遊局張副主任の挨拶に続き、石家荘市内の旅行社等約 50 人を対象に観光 PR を行い、観光地としての知名度向上と本県への観光ツアーの造成を図った。
 - ・ 参加者からは、観光素材としてのマンガ (特に「名探偵コナン」は河北省でも非常に有名)、温泉、季節ごとの食を高く評価する声が聞かれた。今後、河北省の旅行関係者を鳥取県に招き、視察ツアーを実施し、ツアー造成の促進を進めていくこととした。
- ウ 鳥取県サマースクール参加小学生との交流 (10 月 26 日 (水) 午後 2 時 30 分～石家荘外国語学校)
- ・ 今年 7 月に鳥取県でのサマースクールに参加した小・中学生等と面会し、サマースクールの感想等を聞き、交流を行なった。
- エ 青少年交流 (10 月 26 日 (水) 午前 11 時 30 分～午後 1 時 30 分 河北師範大学附属中学校)
- ・ 鳥取東高校邦楽部・書道部の生徒が、友好交流を行なっている河北師範大学を訪問し、同年代の生徒と意見交換を行うなど、交流を行った。
- オ 鳥取県日中友好協会と河北省対外友好協会との意見交換 (10 月 25 日 (火) 午後 3 時 30 分～5 時

河北省外事弁公室会議室)

- ・ 両地域の今後の交流の推進に向けて、これからの未来を担う青少年の交流などについて意見交換を行った。

(4) 代表団訪中日程

月 日	内容	
10月25日(火)	移動	
	王副省长との会談(河北省太行国賓館)	
	河北省主催歓迎レセプション(河北省太行国賓館)	石家荘泊
10月26日(水)	グランドゴルフ交流親善大会開会式(河北師範大学附属中学校)	
	観光説明会(中茂海悦酒店)	
	河北省博物院視察	
	サマースクール参加小学生との交流(石家荘外国語学校)	石家荘泊
10月27日(木)	移動	

2 河北博物院歴史文物写真パネル展の開催並びに訪問団の受入れ(11月15日~19日)

(1) 河北博物院歴史文物写真パネル展の開催

- (ア) 場所: 県立博物館(平成28年11月16日~21日)、燕趙園(23日~27日)
イオン日吉津(30日~12月4日) (※巡回展示)

(イ) 展示内容

- ・ 交流パネル7枚(河北省の紹介、交流のあゆみ、古井喜實氏、遠山正瑛氏の業績紹介ほか)
- ・ 写真パネル25枚(河北省博物館が有する歴史的文物の写真パネル)
- ・ 陶磁器等10点(鳥取県、県立博物館が所蔵する河北省産陶磁器)

(2) 訪問団の受入れ

(ア) 来県者(7名)

- ・ 博物院団: 河北省博物院 劉棟副院長等(3名)
- ・ 旅行社: 河北省中国国際旅行社 劉双鎖副総経理等(4名)

(イ) 受入日程

	内容	
11月15日(火)	移動日(北京→羽田→鳥取) 歓迎レセプション	
11月16日(水)	副知事表敬、博物館館長表敬訪問、写真展・館内視察、日中友好協会歓迎会	
	博物院団	旅行社(FAMツアー)
	博物館交流協議、歓迎会	鳥取砂丘、三朝温泉他
11月17日(木)	県内博物館等視察	青山剛昌記念館、皆生温泉他
11月18日(金)	移動(米子→羽田)、国立博物館視察	境港水産直売センター、鹿野温泉他
11月19日(土)	帰国(羽田→北京)	帰国(鳥取→羽田→北京)



鳥取県観光交流局長・河北省副省长会談



県立博物館での河北博物院文物写真パネル展

水木しげる先生一周忌行事の実施について

平成28年11月28日
まんが王国官房

名誉県民である故水木しげる先生に対する変わらぬ敬意を表するとともに、改めて先生の功績を県民と共有するために、先生の命日である11月30日に下記のとおり一周忌の行事を県庁ロビーで行います。

記

- 1 日時 平成28年11月30日(水) 12:30～ (本会議昼休み時間)
- 2 場所 鳥取県庁本庁舎1階正面玄関ホール
(水木しげる先生記念コーナーを設営)
- 3 内容

- (1) 鳥取県知事、鳥取県議会議長による献花
- (2) 代表して鳥取県知事あいさつ

【コーナーの概要】

- ・石膏風妖怪オブジェ5体(鬼太郎、ねずみ男、ねこ娘、こなき爺、ぬりかべ)を設置。
- ・「ありがとう、しげーさん 一周忌」パネルを作成し設置。
- ・水木しげる全集などの著作や複製原画を展示するコーナーも設ける予定です。
- ・展示は、11月30日～12月2日の3日間行う予定です。

【境港市と東京都調布市での記念行事】

○境港市

- ・11月30日に水木しげる記念館の前で来館者等に水木しげるロード振興会がキャラメルを配られます。
- *高齢の方が亡くなられた際に、長寿にあやかるうという趣旨でキャラメルをふるまう境港市等に伝わる独特の風習に因んだ取組です。

○調布市(「ゲゲゲ忌」)

- ・調布市内のゆかりの地を巡るスタンプラリー(11月23日～30日)
- ・布多天神社でのイベント「ゲゲゲ横丁」(11月26日～27日)
(境港市が妖怪着ぐるみ8体の出演、特産のベニズワイガニを使ったカニ汁販売等で協力)
- ・水木先生が出演したドキュメンタリー上映会(11月30日)
- *故水木しげる先生は昭和34年から調布市に住み、平成20年には調布市名誉市民に選ばれています。

【「水木しげる生誕祭」について】

水木しげる先生のふるさとへの功績を顕彰・共有し、併せて知名度向上・観光誘客を図るため、境港市と共同で開催します。

- ・日程：平成29年3月4日(土)(水木先生の誕生日(3月8日)前の土曜日)
- ・場所：境港市水木しげるロード周辺及び境港市文化ホール

ワールドトレイルズカンファレンス (WTC) 鳥取大会の開催結果について

平成28年11月28日
中部総合事務所
観光戦略課

第6回ワールドトレイルズカンファレンス (WTC) 鳥取大会の開催結果について報告します。

1 大会概要

- (1) 開催日：平成28年10月14日(金)～17日(月)
- (2) 主会場：倉吉未来中心
- (3) 主催：ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会実行委員会、ワールドトレイルズネットワーク
- (4) 共催：関西広域連合(広域観光・文化・スポーツ振興局)
- (5) 特別後援：新日本海新聞社
- (6) 後援：日本ウォーキング協会、全日本ノルディック・ウォーク連盟、日本ロングトレイル協会
観光庁、厚生労働省、スポーツ庁等21団体
- (7) 協力：日本財団助成事業
- (8) テーマ：「歩いて、癒やされる。"HEALTH and REGENERATION"」
- (9) 日程

日時	プログラム		併催行事
10/14 (金)	午後	参加団体総会、歓迎レセプション	
10/15 (土)	午前	オープニング 記念講演(三浦雄一郎氏) 世界のトレイル紹介	B級グルメバトル(昼) とりバル(夜)
	午後	分科会Ⅰ：ウォーキングと健康 分科会Ⅱ：トレイル・ウォーキングと地域の活性化	
10/16 (日)	午前	(ワールドウォークフェスタ in とっとり)	
	午後	分科会Ⅲ：トレイルと文化・自然 分科会Ⅳ：トレイルと国際マーケティング クロージング	
10/17 (月)	終日	とっとりを歩こうツアー／倉吉発の2コース ＜山陰海岸ジオパーク、日本遺産大山＞	

2 開催結果

(1) 参加者数

ア WTC鳥取大会

延べ 4,500人(※目標数：4,000人)

大会プログラム	参加実績
記念講演・世界のトレイル紹介	900人
国際会議(分科会Ⅰ～Ⅳ、WTN総会 他)	180人
企画展示(クライミング体験、足形計測)	490人
ワールドウォークフェスタ in とっとり	2,900人
とっとりを歩こうツアー(山陰海岸ジオパークコース、大山コース)	30人

イ 併催行事

B級グルメバトル(主催：鳥取中部観光推進機構) 3,500人

ウォーキング交流会(主催：NPO法人未来) 120人

(2) 主な成果

ア 4日間のWTC鳥取大会には33ヶ国・地域が参加し、国際会議には19ヶ国・地域から58団体が参加した。

鳥取大会は、南極大陸を除く全大陸から参加する初めてのWTCであり、初参加が30団体を超える過去最大規模の大会として、世界にネットワークが広がる新たなステージとなった。

イ ワールドトレイルズネットワーク (WTN) は、国際会議での議論を通じて、トレイルが持つ癒やしの力を認識し、トレイルの活用を通じて自然・人・文化の癒やしをもたらすために努力することを誓い、「ワールドトレイルズカンファレンス鳥取宣言」に合意した。

今後の具体的な取組みは以下のとおり。

- ・トレイル間の友好提携の促進
- ・ネットワークの拡大
- ・「世界トレイルの日 (鳥取宣言を発表した10月16日)」の創設を目指し、国連へ働きかけ
- ・トレイルの美化活動として、「クリーンウォーキングキャンペーン」の検討

ウ 山陰海岸ジオパークトレイル協議会とギリシャのキティラハイキングプロジェクトが10月17日に、友好協定を締結し、文化交流・ネットワーク構築・情報交換を進めることとされた。

エ 次回のWTCを、2018年にスペインのガリシアで開催することが決定された。

(3) 参加者の声

ア ワールドトレイルズネットワーク委員会 ガレオ会長

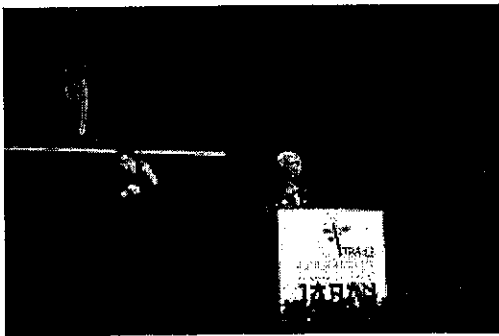
- ・鳥取には、豊かな自然と深い歴史を感じる素晴らしいトレイルがある。
- ・温かな歓待を受け、素晴らしい会議となった。全ての関係者に感謝したい。

イ 海外参加者

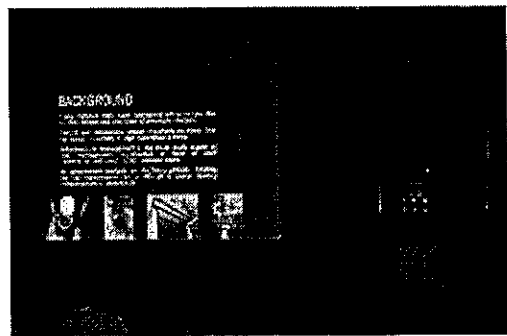
- ・鳥取県関係者のホスピタリティに感動した。
- ・世界中のトレイル関係者が集う有意義な会議だった。
- ・ウォーキングコース上の地域住民のおもてなしが素晴らしかった。
- ・ほぼコンクリート道だったので、未舗装箇所があったらより良かった。

ウ ワールドウォークフェスタ参加者

- ・自然がいっぱいで気持ちよく歩けた。
- ・歩くことで初めて見る風景がたくさんあり良かった。
- ・コースの要所要所にガイドが必要。



記念講演



分科会



ワールドウォークフェスタ in とっとり



鳥取大会宣言